

厚生労働科学研究費補助金(慢性の痛み政策研究事業)  
「慢性疼痛患者に対する簡便かつ多面的な疼痛感作評価法の開発」

# Ecological Momentary Assessmentを使った 多面的客観的評価法の確立

研究分担者：福井聖(滋賀医大)

研究協力者：中村亨(阪大)、安達友紀(滋賀医大)、榎本聖香(滋賀医大)

web講習会  
2022年03月15日

# Ecological Momentary Assessment (EMA)

携帯型コンピュータなどを電子日記として用いて、日常生活下での行動ログや自覚症状をリアルタイムに評価・記録を行う方法

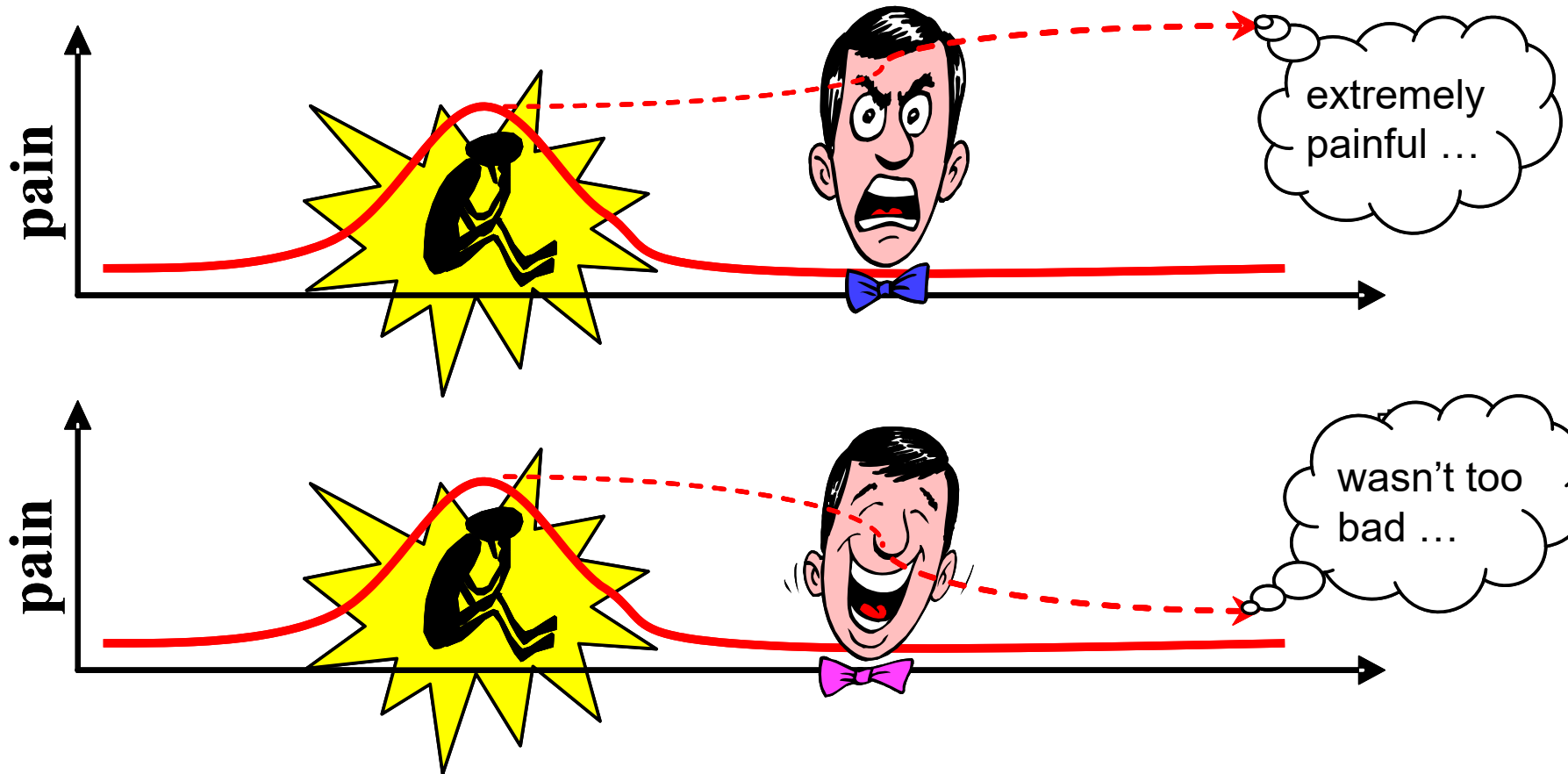
- 想起によるバイアスがなく、生態学的妥当性の高い評価が可能
- 経時的計測が可能(ただし問診は<10回/日)
- 多機能情報端末用のアプリケーション開発が世界的に加速化
- 生体・生理情報も含む

今の気分は...

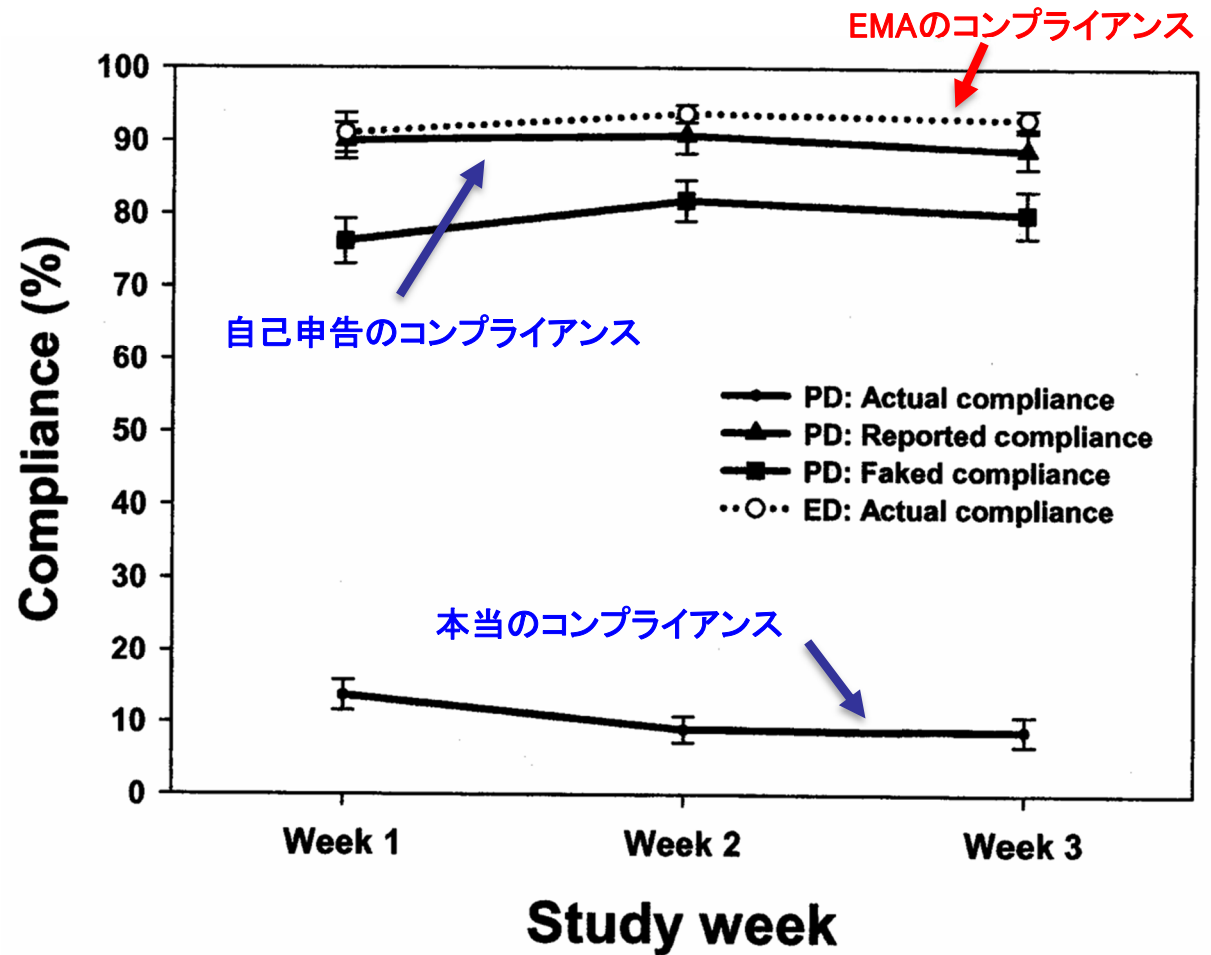
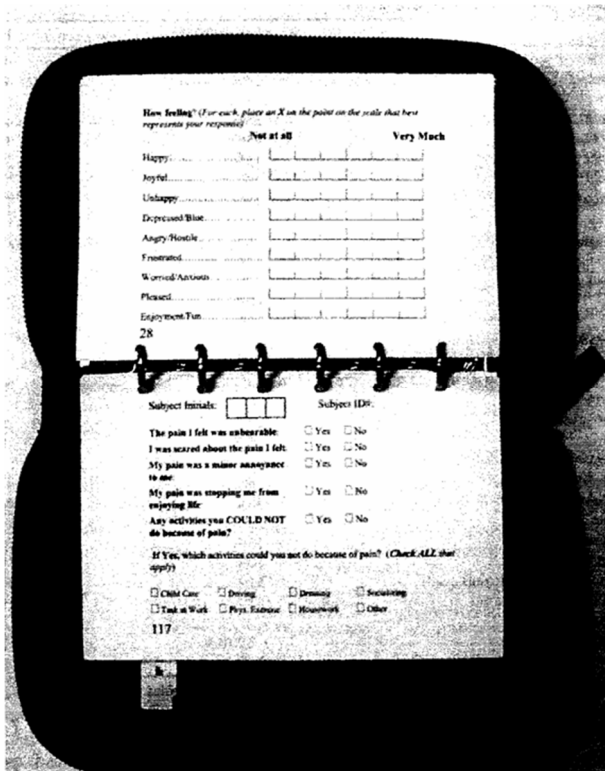


※ 生態学的妥当性: 測定によって得られたデータがどれだけ実際の行動や状態の理解に役立つか、一般化できるか

# EMAは回顧バイアスを回避

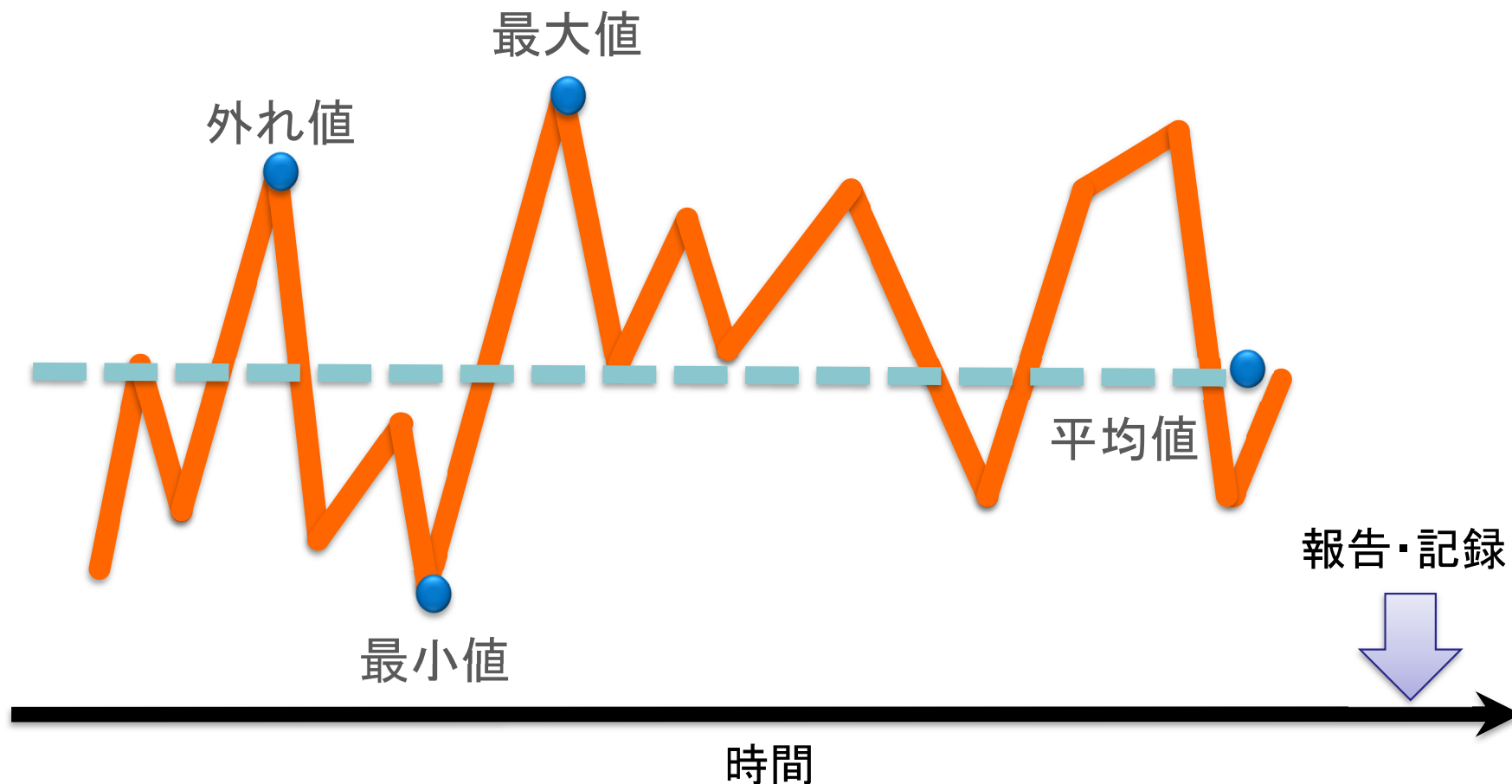


# 電子日記(EMA)は虚偽報告を防止



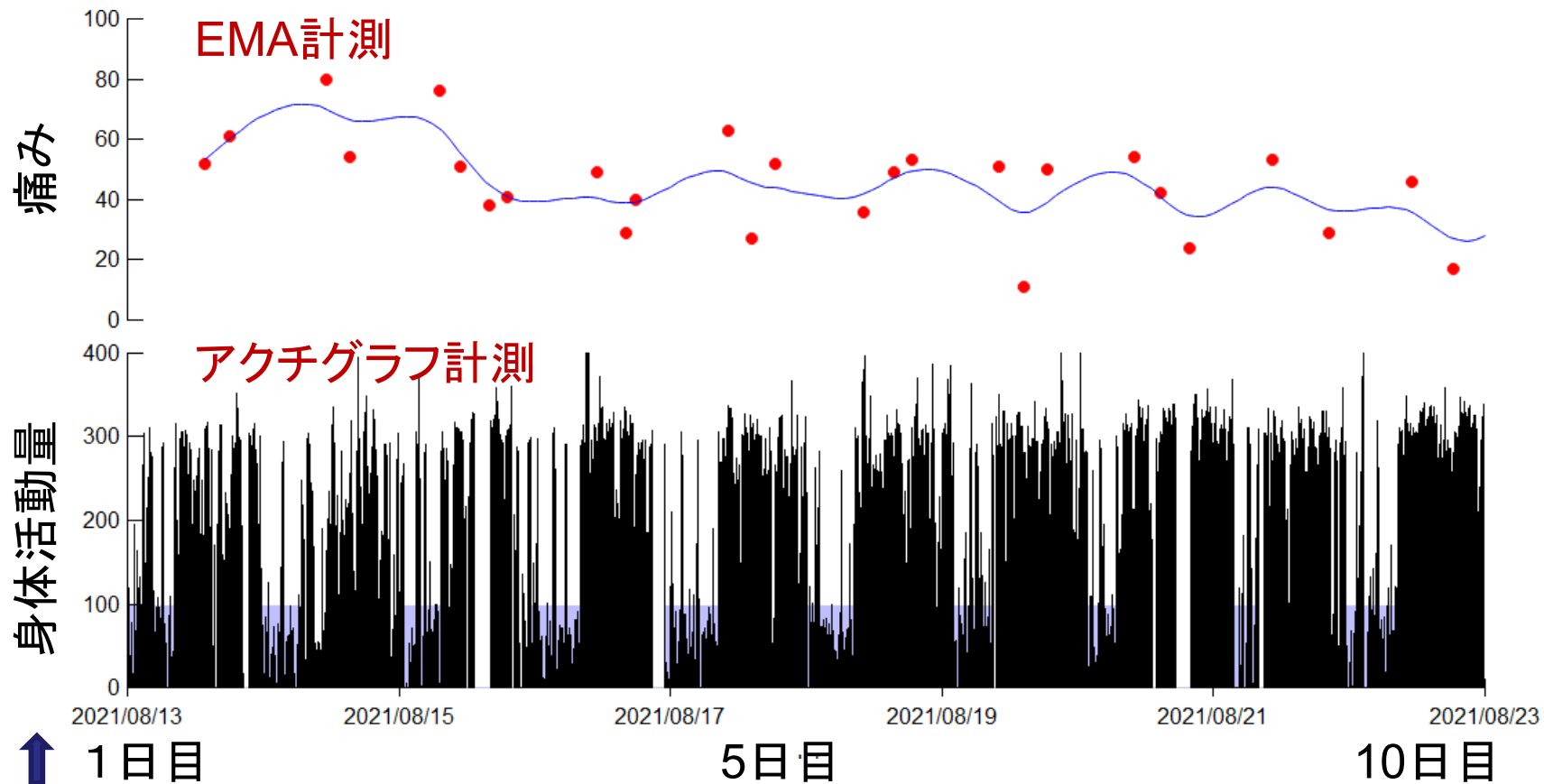
# EMAは経時的変化を捉えることが可能

質問紙調査などは、調査期間内の状態を単一測定により評価するため、行動や気分などの経時変化の把握が困難



# 慢性疼痛患者の身体活動量・EMA計測を実施中(with 滋賀医大)

滋賀医大との共同研究で、一次性慢性痛／二次性慢性筋骨格系疼痛患者を対象に、日常生活下での自覚症状と身体活動量(含む睡眠)の計測を実施中

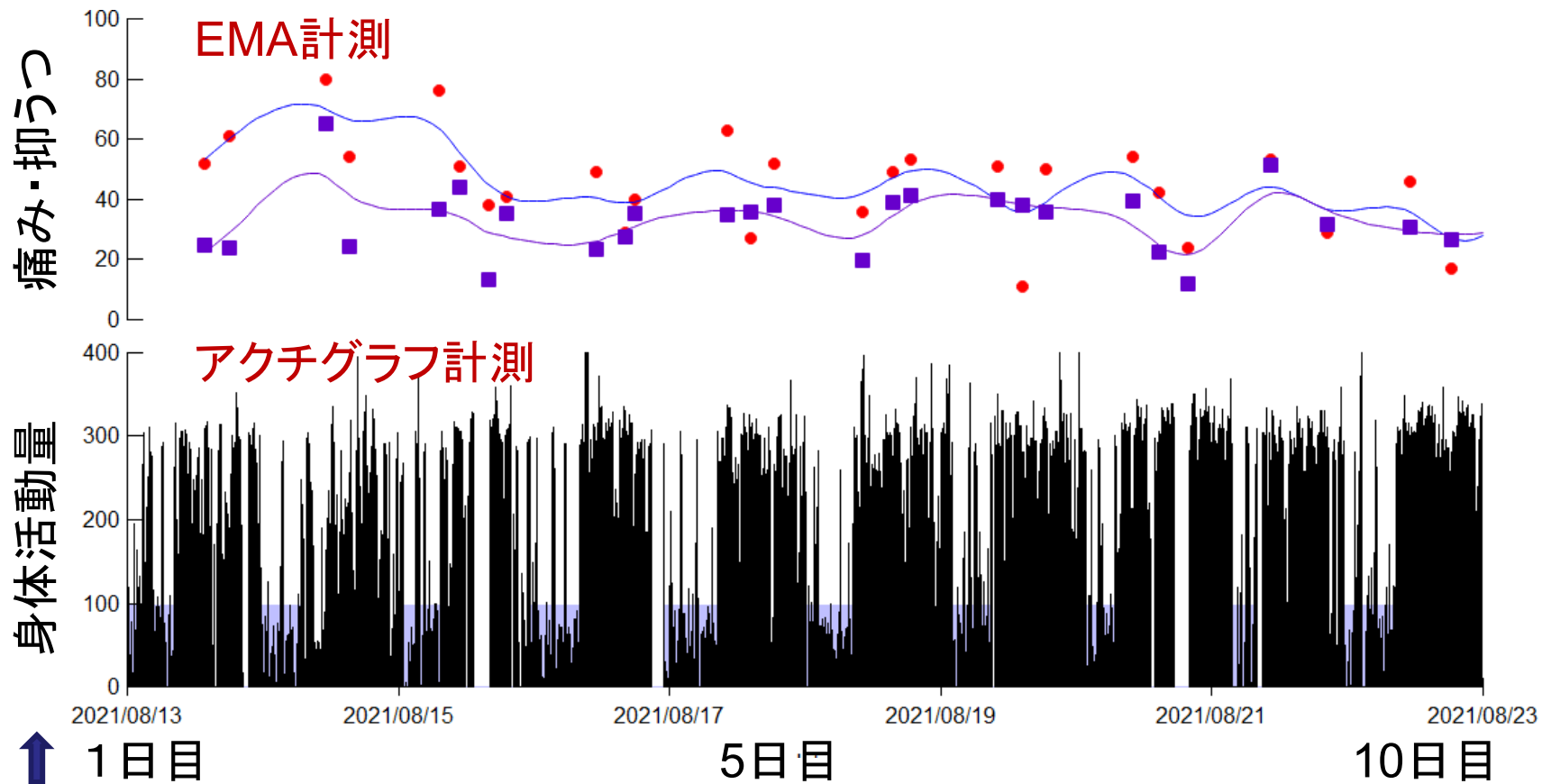


Actigraph Mini-Motionlogger  
Ambulatory Monitors Inc.

来院(治療)

# 慢性疼痛患者の身体活動量・EMA計測を実施中(with 滋賀医大)

滋賀医大との共同研究で、一次性慢性痛／二次性慢性筋骨格系疼痛患者を対象に、日常生活下での自覚症状と身体活動量(含む睡眠)の計測を実施中

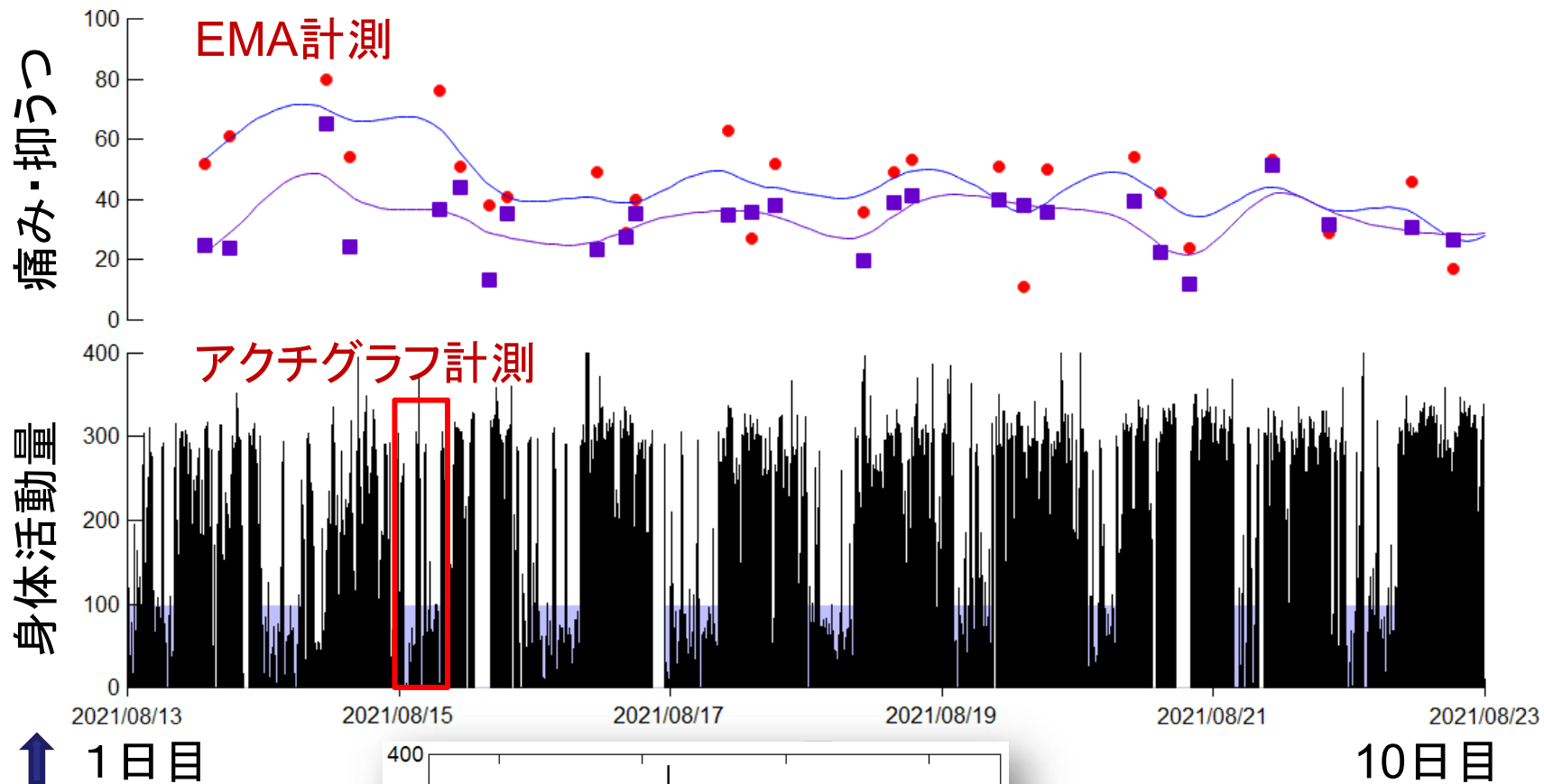


Actigraph Mini-Motionlogger  
Ambulatory Monitors Inc.

来院(治療)

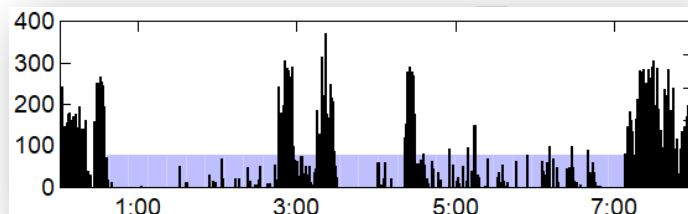
# 慢性疼痛患者の身体活動量・EMA計測を実施中(with 滋賀医大)

滋賀医大との共同研究で、一次性慢性痛／二次性慢性筋骨格系疼痛患者を対象に、日常生活下での自覚症状と身体活動量(含む睡眠)の計測を実施中



Actigraph Mini-Motionlogger  
Ambulatory Monitors Inc.

↑ 1日目  
来院(治療)



睡眠状態